

# 2015 年度 日本プロ野球 OB クラブ杯 中学生野球大会 開催概要

1. 名称 : 日本プロ野球 OB クラブ杯 中学生野球大会
2. 趣旨 : 現代の社会において、青少年の心身の発育にスポーツの果たす役割は大きい。また、指導者不足による中学部活動の減退が危惧されるなか、中学生を対象とした大会を主催することにより、中学部活動の活性化と青少年の健全育成に寄与することを目指す。本大会を当会会員が務める各都道府県の代表幹事が取りまとめ、中学校野球部との連携を図ることによりアマチュア野球との交流が生まれる。代表幹事を中心とした在住 OB と中学生並びに地域住民とのコミュニケーションにより、地域活性化への寄与も目指す。
3. 主催 : 公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球 OB クラブ)
4. 後援 : 公益財団法人日本中学校体育連盟、帝京大学
5. 協力 : 各都道府県 中学校体育連盟、軟式野球連盟、教育委員会など(各大会によって申請)
6. 開催県 : 17 県(岩手、茨城、鳥取、佐賀、宮崎、群馬、栃木、長崎、福岡、鹿児島、  
大分、埼玉、熊本、千葉、岡山、三重、沖縄)

※別紙「開催予定大会一覧」参照

7. 出場チーム : 各県 16 チーム(県によって多少の増減あり)
8. 出場資格 : 公益財団法人日本中学校体育連盟に所属する中学校の軟式野球部で活動している者  
※各チーム(学校)において、学校長に本大会に出場することの承認を得ること

9. 規則 : 2015 年公認野球規則および大会特別規則による
10. 使用球 : 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球 (B 号)
11. 参加費 : 無料

12. 競技方法 : 下記方法を基本とするが、各大会によって変更の場合あり。

その場合は、各大会の開催概要にその競技方法を明記する。

- ① 全試合トーナメント方式とし、各試合は 7 回戦。勝敗が決しない場合は特別延長戦を行う。

【特別延長戦】継続打順によるプレーオフを実施する。

前回の最終打者を一塁走者とし、二、三塁の走者は順次、前打者、前々打者として無死満塁の状態で行う。

なお、勝敗が決しない場合は、以後後継打順で決するまで繰り返す。

- ② 得点差及び降雨・日没によるコールドゲームを適用する。

(3 回以降 10 点差、5 回以降 7 点差)

- ③ 全試合において、特別継続試合を適用する。

1、2 回戦においては 80 分を越えて新しいイニングに入らない。

13. 表彰 : 優勝/ 優勝旗、トロフィー、賞状      準優勝 / トロフィー、賞状      3 位 / 賞状
14. 参加賞 : 公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)より、全チームに記念品(サインボール)を贈呈
15. 審判員 : 各都道府県の軟式野球連盟から派遣予定(不足する場合は各校顧問が担当)
16. 傷害 : 大会中の事故(病気)は大会本部で応急処置を施すが、選手個人は必ず傷害保険に加入しておくこと
17. 野球教室 : 開催期間中、大会に出場した選手を対象にプロ野球OBによる野球教室を実施。  
ただし、開催しない県もあり。